

産業連関表 作成作業スケジュール（平成23年表の今後の見通しと作業の一部見直し）

作成対象年	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目	6年度目
-------	------	------	------	------	------

主な業務区分	23年度												24年度												25年度												26年度												27年度												28年度					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6			
概念整理 (注1)	部門の個別検討																																																																	
	基本要綱												決定 第1部												完成																																									
基礎資料 収集	産業連関構造調査																																																																	
	経済センサス組替集計												実施												準備												プログラム開発												組替作業																	
推計	生産額																																																																	
	参考試算値(注2)																																																																	
	投入・産出額																																																																	
	計数調整																																																																	
	速報公表のための最終調整																																																																	
	付帯表等の推計																																																																	
公表	速報																																																																	
	確報																																																																	
接続表 (注4)	部門設定の先行検討																																																																	
	部門設定(時期変更前)																																																																	
	各種概念整理(注3)																																																																	
	名目表の作成																																																																	
	実質表の作成																																																																	
	公表																																																												公表					

【作業の前倒し①】
従前、確報の作業終了後に行っていた接続表の部門設定について、基本要綱中の「部門別概念・定義・範囲」に基づき、整理（接続表の業務密度を軽減、公表の早期化も視野）

計数調整会議の開始までの段階で、作業内容の整理を図ることで、従前5か月を要している計数調整期間の短縮を模索

【作業の前倒し②】
従前、速報の作業が収束するのを待っていた付帯表等の推計を、速報の計数調整と並行させる。

具体的には・・・
・取引基本表と付帯表(固定資本マトリックスや雇用表など)間において整合しなければならない取引額を調整

・速報では公表対象ではない詳細な項目や内数について、取引基本表内での大小関係なども視野に入れて調整（今回、付帯表ではなく統合中分類表の一つとして扱う輸入表の関係）

現時点

27年度から28年の初めにかけて、平成27年表の作業が並行する。

(注1) 23年表の基本方針は、平成22年11月～12月にかけて検討

(注2) 参考試算値は、一次CTが出そろわないと演算できない

(注3) 具体的には、作成方針、部門の最終調整、インフレーター作成・調整など

(注4) 作業の前倒しにより、27年度以降のスケジュールについて、繰り上げを模索